

マイバッグ携帯キャンペーン事業

背景

- 近年、使い捨てプラスチックによる地球環境への影響が懸念されており、国においては、「使い捨て容器包装等のリデュース、環境負荷の低減に資するプラスチック使用の削減」等を総合的に推進するための「プラスチック資源循環戦略」を策定し、それに基づく施策を進めていくこととしている。
- 本市においても、平成 28 年 3 月に策定した「第 3 次堺市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」において、ごみの減量に向けた取組のひとつとして、『レジ袋削減の推進』を定めている。



使い捨てプラスチック問題への対応及びごみの減量化の推進に向けて、事業者・市民・行政の 3 者協働によりレジ袋の削減に取り組んでおり、レジ袋の無料配布中止（有料化）を見据えて、13 事業者・3 市民団体との意見交換会の場を設置している。

実施内容

買い物の際に何度も使用することができるマイバッグを市民に配布し、レジ袋の削減について啓発を行うことにより、マイバッグ携帯の定着を図る。

～『マイバッグ携帯キャンペーン』実施概要（予定）～

- ◇実施場所 市内食品スーパー、市内主要駅前、市主催イベント等合計 30 か所程度
- ◇実施内容 レジ袋削減に関するアンケート調査（5 問程度）に回答していただいた市民に対し、マイバッグ及びレジ袋削減啓発チラシを配布

※ キャンペーンに併せて、レジ袋を無料配布している店舗（スーパー、コンビニ、ドラッグストア等）のレジ台等にレジ袋削減啓発物を掲示



期待される効果

- ・ごみ減量効果 ⇒ 約 3.4 トンの減量
(レジ袋 1 枚 6.8 グラム×マイバッグ 10,000 枚×50 回使用)
- ・市民意識向上 ⇒ ごみの減量や環境に対する意識の向上
その他、海洋環境の保全、温室効果ガス排出削減による地球温暖化防止、石油等天然資源抑制等の地球環境の保全にもつながる。